日本キリスト教団 **東金教会〔２４〕**

2017年6月１１日 聖霊降臨節第２主日礼拝

年度目標　《神と共に闘う信仰者》

聖　句　しっかりと立つことができるように、神の武具を身に着けなさい。　エフェソ書６章１３節

## 【礼拝式次第】

| | | |
|---|---|---|
| 司式 | 中里 | |
| 奏楽 | 中村 | |
| 受付 | 足立 | |
| 案内 | 中島 | |
| 名札係 | 土屋 | |
| 礼拝感謝祈祷 | 武田 | |
| 〃　〃 | 土屋 | |
| 前奏 | 中村 | |
| 讃美歌 | ２４ | 一同 |
| 使徒信条 | ５６６ | 〃 |
| 交読文 | ２２ | 司・会衆 |
| 主の祈り | ５６４ | 一同 |
| 聖書 | ローマ書10:13〜19 | 司会者 |
| 祈祷 | 中里 | |
| 新聖歌 | ２０５ | 一同 |
| み言葉の伝え | 中村征一郎 | |
| 「語られ、聞かれる、神の言葉」 | | |
| 讃美歌 | ５０２ | 一同 |
| 献金 | | |
| 礼拝感謝 | 武田 | |
| 〃　〃 | 土屋 | |
| 報告 | 中里 | |
| 頌栄 | ５４１ | 一同 |
| 祝祷(派遣) | 中村征一郎 | |
| 後奏 | 新聖歌５８ | 聖歌隊 |

## 【集会案内】

聖書研究祈祷会　6月14日(水)午後7時半
早天祈祷会　月-金7時(除祭日)メーヤー館
定期長老会　本日礼拝後
聖書輪読会　6月18日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会　6月18日(日)10:25-10:30

## 【報告】

☆５月分の献金報告ができております。週報棚よりお取り下さい。
☆本日は教会学校に於いて花の日礼拝を守りました。午後２時１５分よりは礼拝で捧げられました花を持ち、ＣＳ生徒と共に成東の「緑海会」をお訪ねします。ご一緒下さる方は是非どうぞ。
☆６月１６日午前10時半より午後２時半まで千葉支区婦人部東総分区集会が持たれます。会場は２階会堂です。
☆ご案内致しましたように次週６月１８日は朴　　教師の就任式及び新任長老の任職式が予定されております。又、礼拝後朴先生を囲んでの就任お祝い会が持たれます。みなさまお覚え下さい。
☆６月２５日は「千葉支区の日」です。この日は第二献金をお捧げし、支区内の困難を覚えている教会の御用に役立てます。お覚え下さい。
☆６月２６日(月)は伝道協議会です。教会における牧師と信徒の役割をテーマとしております。牧師も千葉教会に出席します。車でご一緒できる方は是非どうぞ。
☆７月１７日(月・海の日)午前１０時よりメーヤー館において「東総分区信徒の交わり」を開催します。今年はルターによる宗教５００年を覚えての諸行事が持たれます。是非お出かけ下さい。

## 【6月１１日〜６月17日の誕生者】

○ 土屋　ちやん　○佐藤　　姉　　※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

## 【先週集会状況】

| 集会名 | 男 | 女 | 計 |
|---|---|---|---|
| 主日礼拝(6/4) | 20 | 41 | 61 |
| 聖研祈祷会(6/7) | 2 | 4 | 6 |
| 聖書輪読会(6/4) | 3 | 3 | 6 |
| 教会学校(6/4) | 11 | 18 | 29 |
| | | | |

| 早天祈祷会 | | | |
|---|---|---|---|
| 日 | 男 | 女 | 計 |
| 6/5 | 1 | 2 | 3 |
| 6/6 | 1 | 2 | 3 |
| 6/7 | 1 | 2 | 3 |
| 6/8 | 1 | 2 | 3 |
| 6/9 | 1 | 2 | 3 |

主日礼拝献金(6/4)……42,000円
教会学校献金(6/4)……9,016円

## 【今日のメッセージ】

題［語られ、聞かれる、神の言葉］
聖　書　ローマ書１０：１３〜１９

1．信仰の行為

2．宣教の愚かに生きる

3.礼拝こそ

## 【次週(６月18日)礼拝案内】

題　［残りの者］
聖　書　ローマ書10:18〜11:10
交読文　２４
讃美歌　28番　530番　213番　191番
新聖歌　40番

## 【次週(６月18日)礼拝当番者】

| | | |
|---|---|---|
| 御言葉の伝え | … 中村征一郎 | |
| 司式者 | … 安里 | |
| 奏楽者 | … 中 | |
| 受付者 | … 王 | |
| 案内者 | … 三 | 枝川立内延田 |
| 名札当番 | … 森 | |
| 礼拝感謝祈祷 | … 足 | |
| 〃　〃 | … 寺 | |
| ｃｓお話し | … 安 | |
| 会堂清掃者 | … 武 | |
| 〃　〃 | … | |
| 花係 | … 猪 | 野肥 |
| 看板書き | … 土 | |

## 【聖書から】

わたしは彼らが熱心に神に仕えていることを証ししますが、この熱心さは、正しい認識に基づくものではありません。なぜなら、神の義を知らず、自分の義を求めようとして、神の義に従わなかったからです。

ローマ書一〇章二、三節

「あの人は熱心だ」、「あの人は真面目だ」、こういった言葉でその人の全てが肯定されてしまうことがよくある。信仰の問題においても然りである。真面目で熱心であるならば、その人は肯定され、重んじられ、信仰の模範として評価され、群のリーダーと目されたりする。けれどもそれは正しくない。およそ信仰は二つの点が重視されなければならない。

一は、今挙げた熱心さである。確かに信仰の覚悟は問われるのである。昔、キリスト教の異端と言われる教えに熱心な人に、その人のご両親から頼まれ、そこから抜け出るように説得に行ったことがあった。そのとき彼は「たとえそれが異端と言われようとも、自分はそれに殉じると、静かに言い切った人がいた。私は彼の覚悟の程が見え、退いたものであった。

けれども二に、その覚悟が見事であっても、それで全てが良しとされる訳ではない。彼が聖書を客観的に正しく信じているかが問われるのである。キリスト教で言えば聖書を謙遜に神の言葉として、偏頗な解釈ではなく、正しく受入れているか、である。それは言葉を変えれば、自分の好むままに、ではなく、謙遜に、本当の意味で神の言葉として受入れているかの問題である。パウロの言葉で言えば「神の義を知らず、自分の義を求めようとして、神の義に従わない」のではない。正しい信仰に立っているとは言えないのである。聖書においける正しい信仰とは、自分の義を立てるために聖書を利用するのでなく、自らが先ず、聖書の言葉の前に跪き、聖書を神のみ言葉として、己の自尊心を聖書の言葉に繋ぎ止めることが必要である。ゆめゆめ己の義を立てるために聖書を自分の召使いのように用いてはならないのである。

## 【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。